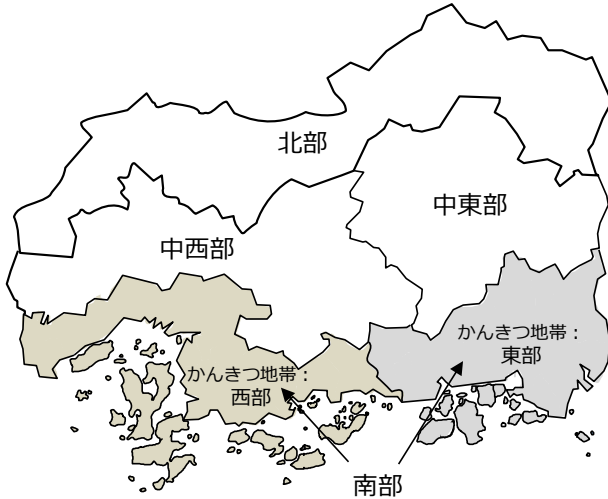


# 令和2年度 広島県病害虫発生予察情報 予報第10号 (果樹)



※かんきつ地帯は南部を以下の通りに  
区分けしています。  
西部：竹原市以西の沿岸島しょ部  
東部：三原市以东の沿岸島しょ部

令和3年3月11日発表

対象期間 令和3年3月11日～5月中旬

※次回の予報は令和3年5月中旬頃です。

## もくじ

- 1 果樹カメムシ類の発生状況 …P.1
- 2- (1) かんきつ病害虫の現況と予報 (概要) …P.2
- 2- (2) かんきつ病害虫の現況と予報 (詳細) …P.3~4
- 3 気象状況 …P.4

## ●スマホでアクセス

ひろしま農業情報 QRコード →



## ●PCでアクセス

広島県 ひろしま農業情報

検索

掲載アドレス↓

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/nougijutsu/>

## お問い合わせ先

広島県西部農業技術指導所 植物防疫チーム  
〒739-0151 東広島市八本松町原 6869  
電話：082-420-9662 (直通)

## 1

## 果樹全般 —果樹カメムシ類の越冬量について—

令和2年12月18日～23日に行ったチャバネアオカメムシの越冬量調査の結果、捕獲地点率が10.5%、1か所当たり虫数は0.1頭で、過去10年と比較してやや少ない越冬量でした。令和3年4月以降はフェロモントラップの誘殺状況の公開データがひろしま農業情報からアクセスできますので、防除対策の参考にしてください。

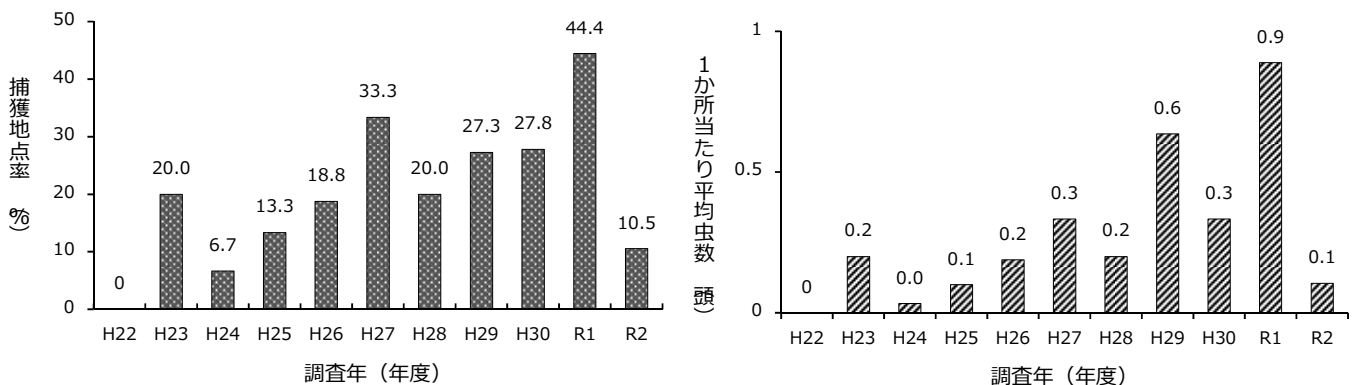


図1. チャバネアオカメムシの越冬量調査結果

左) 捕獲地点率, 右) 1か所当たり平均虫数

## 2-(1)

## かんきつ病害虫の現況と予報（概要） 3月1日～5日調査

病害虫名	現況	予報	防除上の注意事項（防除時期）
かいよう病	ネーブル： やや少 レモン： 並	並	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ レモン、ネーブル等のかいよう病が発生しやすい品種では、新梢発芽前（3月）および新葉展開期（5月）に銅剤による防除を徹底する。すでに発生が確認されているほ場は4月にも銅剤による防除を行う。</li> <li>◆ 発生源となる罹病葉、枝は速やかに除去し、ほ場から持ち出す。</li> <li>◆ 強風雨による発生が助長されるので防風ネットや防風樹を整備する。</li> </ul>
そうか病	やや少 ※発生なし	やや少	◆ 基幹防除を徹底する。
ミカンハダニ	並	やや多	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 冬季にマシン油乳剤散布を行っていないほ場では、必ず3月中の高度精製マシン油乳剤散布を行う。 （※樹勢が低下している場合は、落葉する恐れがあるので注意する。）</li> </ul>
ヤノネカイガラムシ	並	並	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 移動性が低くほ場の一部に集中して発生することが多いため、寄生部位を中心に周辺の枝葉果実の状況を確認し、見つけ次第捕殺する。</li> <li>◆ 発生が確認されているほ場で、冬季にマシン油乳剤の散布を行っていない場合は、3月中に高度精製マシン油乳剤を散布する。</li> </ul>

## 【発生量について】

「予報」「現況」は、「多、やや多、並、やや少、少」の5階級に区分しています。区分の方法は、原則として、過去10年間の同時期の調査結果の数値を発生が多かった順に並べ、相対比較しています。

- 「多」 : 1番目（最多年）と同程度以上
- 「やや多」 : 2～3番目と同程度
- 「並」 : 4～7番目と同程度
- 「やや少」 : 8～9番目と同程度
- 「少」 : 10番目（最少年）と同程度以下

## 2-(2)

## かんきつ病害虫の現況と予報（詳細）

### かいよう病

現況

予報の根拠

(+) : 多発要因, (±) : 平年並み, (-) : 少発要因



ネーブル：やや少  
レモン：並

予報

並

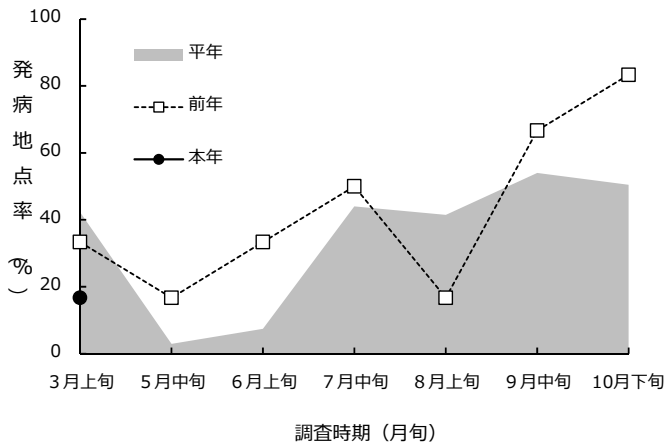
◆巡回調査では(±)。  
◆向こう1か月の気温は高い確率が70%, 降水量は平年並みである確率が40%, 日照時間は平年並みである確率が40%と予想されている(±)。

#### ◆銅剤散布にあたっての注意事項

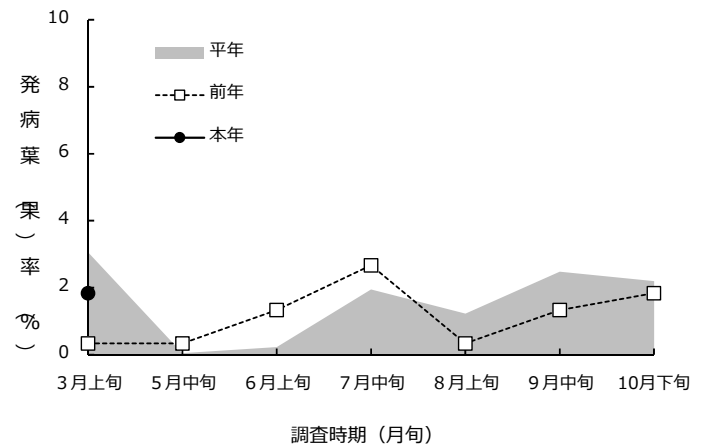
- ・ 前作の着果過多等により樹勢が著しく低下している場合は、散布を控える。
- ・ 高度精製マシン油乳剤との散布間隔は14日以上あける。
- ・ マンネブ剤, マンゼブ剤とは混用せず, これらの剤との散布間隔は7日以上あける。
- ・ 無機銅剤(コサイド剤など)の散布を行う際は, クレフノン(希釈倍数: 200倍)を加用する。

#### 【巡回調査データ】

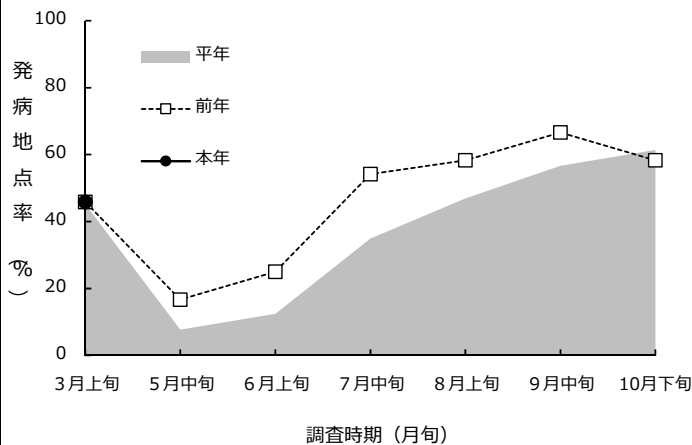
かいよう病(ネーブル) 発病地点率(県全域)



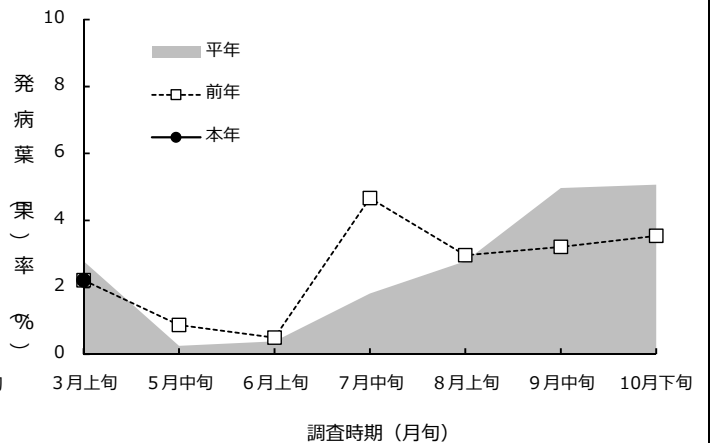
かいよう病(ネーブル) 発病葉率(県全域)



かいよう病(レモン) 発病地点率(県全域)




かいよう病(レモン) 発病葉率(県全域)



(注) レモン, ネーブルで調査

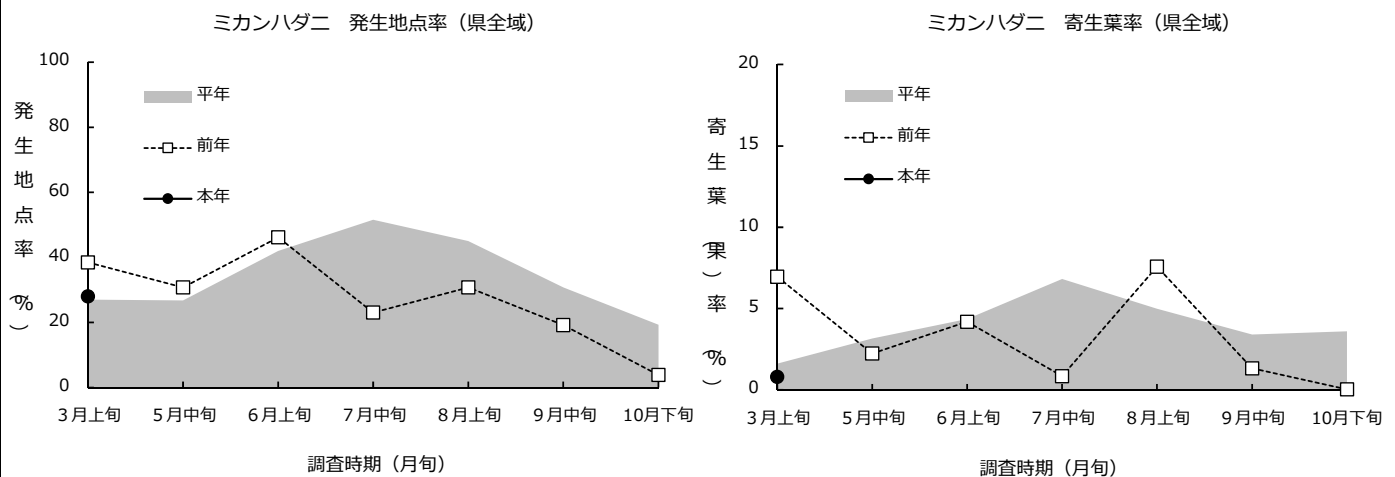
※調査対象部位は, 3月/上; 旧葉, 5月/中~7月/中; 新葉, 8月/上~; 果実

	現況	予報の根拠	(+) : 多発要因, (±) : 平年並み, (-) : 少発要因
	並	◆巡回調査では, (±)。 ◆向こう1か月の気温は高い確率が70%, 降水量は平年並みである確率が40%, 日照時間は平年並みである確率が40%と予想されている (+)。	
	予報		
	やや多		

◆マシン油乳剤散布にあたっての注意事項

- ・前作の着果過多等により樹勢が著しく低下している場合は, 散布を控える。

【巡回調査データ】



3 向こう1か月の気象情報

中国地方1か月予報

(広島地方気象台3月11日発表, 3月13日から4月12日までの天候見通し)

- ・期間の初めは気温がかなり高くなる見込みです。
- ・向こう1か月の平均気温は, 高い確率が70%です。降水量は, 平年並みである確率が40%です。日照時間は, 平年並みである確率が40%です (図2)。
- ・週別の気温は, 高い確率が, 1週目は70%, 2週目は80%です。3~4週目は, 高い確率が50%です (図3)。

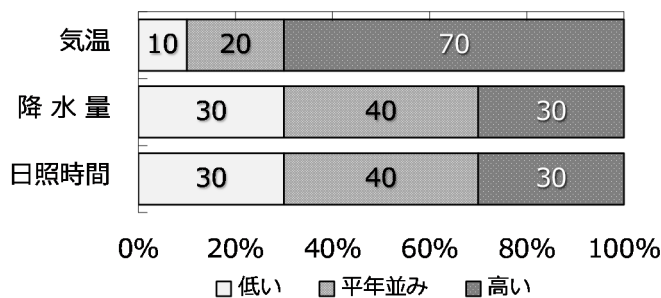


図2 向こう1か月の平均気温・降水量・日照時間の各階級の確率 (%)

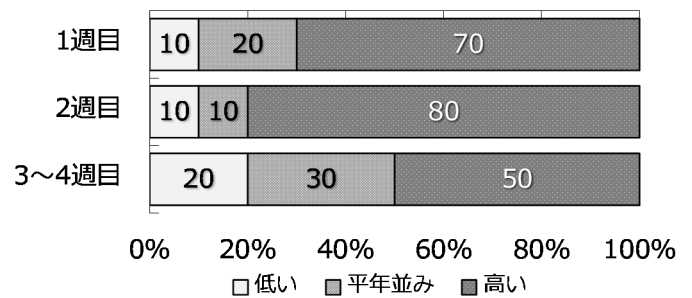


図3 向こう1か月の気温経過の各階級の確率 (%)